

第3章

令和元年度(2019年度)

活動実績

第3章 令和元年度（2019年度）活動実績

1 第1四半期（4月～6月）

(1) 静岡県健康福祉部医療健康局地域医療課との協議等（随時）

(2) ふじのくに地域医療支援センター関係会議への出席

本部理事会（5/22）

(3) 地域医療構想調整会議への出席

第1回地域医療構想調整会議（2構想区域、2会議）

中東遠（6/28）、西部（6/25）

(4) 県庁開催医療関係会議への出席等

・第1回静岡県医療対策協議会（6/5）

・キャリア形成プログラム（個別プログラム）作成の作成に係る説明会（4/11）

(5) 医師数等調査病院ヒアリングへの同行

・伊豆・東部（2病院）

伊豆赤十字病院（6/21）

富士宮市立病院（6/18）

・中部地域（4病院）

静岡市立静岡病院（6/24）

焼津市立総合病院、市立島田市民病院（6/14）、藤枝市立総合病院（6/24）

・西部地域（3病院）

菊川市立総合病院（6/26）

聖隷三方原病院、浜松医科大学医学部附属病院（6/19）

(6) その他

ア 会議等

(7) 厚生労働省関係

・東海北陸厚生局：「医師確保計画策定ガイドライン」及び「外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン」ブロック別説明会（5/27：名古屋市）

・医政局：第1回医療政策研修会・第1回地域医療構想アドバイザー会議（6/7：東京都内）

イ 講演

・地方独立行政法人静岡市立静岡病院・医療がつなぐ「ひと」と「地域」の交流センター共催講演会（5/21：静岡市）

ウ 講義

・浜松医科大学大学院医学研究科（医学専攻）先端医学特論Ⅲ（5/28）

・浜松医科大学医学部医学科3年次 健康社会医学（6/12：県内高校生公開授業）

2 第2四半期（7月～9月）

(1) 静岡県健康福祉部医療健康局地域医療課との協議等（随時）

(2) ふじのくに地域医療支援センター関係会議への出席

- ・本部理事会 (7/10、8/20)
- ・支部運営会議 (2支部)
中部 (7/9)、西部 (7/26)

(3) 地域医療構想調整会議への出席

- ・第1回地域医療構想調整会議 (2構想区域、3会議)
駿東田方 (駿東 7/1、三島・田方 7/2)、静岡 (7/3)
- ・第2回地域医療構想調整会議 (2構想区域、2会議)
静岡 (9/30)、志太榛原 (9/27)

(4) 県庁開催医療関係会議への出席等

- ・第2回静岡県医療対策協議会 (7/30)
- ・第1回静岡県医療審議会 (8/27) 傍聴

(5) 医師数等調査病院ヒアリングへの同行

- ・伊豆・東部地域 (7病院)
下田メディカルセンター、西伊豆健育会病院、伊豆今井浜病院 (7/17)
伊東市民病院、国際医療福祉大学熱海病院 (7/3)
三島総合病院 (7/5)、沼津市立病院 (7/19)

(6) その他

ア 会議等

(7) 厚生労働省関係

- ・医政局：第2回医療政策研修会・第2回地域医療構想アドバイザー会議 (8/30：東京都内)
- ・医政局：地域医療構想における具体的な整理に関する説明会 (9/24：厚生労働省)

(イ) 静岡県医師会関係

- ・第1回勤務医委員会・第1回ワークライフバランスワーキンググループ合同会議 (第2回「医師の働き方改革」に関する意見交換会：7/29)

(ウ) その他

- ・国立保健医療科学院訪問 (7/8)

イ 講演

- ・地域医療シンポジウム in いわた (7/21)
- ・島田市地域医療を支援する会 (9/26)

3 第3四半期 (10月～12月)

(1) 静岡県健康福祉部医療健康局地域医療課との協議等 (随時)

(2) ふじのくに地域医療支援センター関係会議への出席

本部理事会 (10/9)

(3) 地域医療構想調整会議への出席

第2回地域医療構想調整会議 (5構想区域、5会議)

賀茂 (10/2)、熱海伊東 (10/3)、駿東田方 (10/8)、富士 (10/4)、西部 (10/7)

※ 駿東、三島・田方は合同開催

(4) 県庁開催医療関係会議への出席等

- ・第3回静岡県医療対策協議会 (11/26)
- ・第2回静岡県医療審議会 (12/24) 傍聴

(5) その他

ア 会議等

(7) 静岡県関係

- ・公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証要請に関する静岡県意見交換会 (11/22：静岡市)
- ・聖マリアンナ医科大学との意見交換会・東部地域病院説明会 (12/13：川崎市)
- ・キャリア支援シンポジウム (12/14：静岡市)
※ 共催：浜松医科大学女性医師支援センター・静岡県医師会・ふじのくに女性医師支援センター

(4) 厚生労働省関係

- ・東海北陸厚生局：地域医療構想に関する自治体との意見交換会 (10/21：名古屋)
- ・医政局：地域医療構想の今後の進め方に関する意見交換会 (12/26：東京都内)

(ウ) 本学関係

- ・令和元年度浜松医科大学医学部附属病院関連病院長会 (11/12：浜松市内)
- ・第172回診療科長・中央診療施設等部長会議 (11/28：本学附属病院内)

イ 学会発表等

- ・第78回日本公衆衛生学会総会 (10/25：高知市) 一般演題・示説
- ・第150回日本小児科学会静岡地方会 (11/10：静岡市) 一般演題・口演

ウ 視察対応

- ・富山大学地域医療総合支援学講座、富山県厚生部 (10/28-29)
※ 富山県臨床研修病院連絡協議会による本学附属病院視察対応支援 (10/29)

エ その他

- ・静岡朝日テレビ取材 (12/9)「とびっきり！静岡」(第2部)で放送 (12/12)

4 第4四半期 (1月～3月)

(1) 静岡県健康福祉部医療健康局地域医療課との協議等 (随時)

(2) ふじのくに地域医療支援センター関係会議への出席

本部理事会 (2/17)

(3) 地域医療構想調整会議への出席

第3回地域医療構想調整会議 (4構想区域、4会議)

賀茂 (2/19)、駿東田方 (2/20：駿東、三島・田方 合同開催)、富士 (2/17)、中東遠 (2/20)

(4) 県庁開催医療関係会議への出席等

- ・第4回静岡県医療対策協議会 (3/11)
- ・第3回静岡県医療審議会 (3/23) 傍聴

(5) その他

ア 会議等

(7) 厚生労働省関係

- ・ 医政局：第3回医療政策研修会・第3回地域医療構想アドバイザー会議（2/14：東京都内）

(イ) その他

- ・ 第10回全国地域医療教育協議会総会及び第11回全国シンポジウム（2/14：東京都内）

イ 地域における医療提供の在り方に関する協議

- ・ 東京大学訪問（1/30）
- ・ 中東遠総合医療センター、磐田市立総合病院訪問（2/27）
- ・ 焼津市立総合病院訪問（3/26）

ウ 学会発表等

- ・ 第56回静岡県公衆衛生研究会（2/12：静岡市）一般演題・口演



富山大学附属病院 地域医療総合支援学講座（富山県寄附講座）、富山県厚生部による視察
令和元年（2019年）10月28日（月）基礎臨床研究棟9階 当講座にて

左から 富山大学附属病院 地域医療総合支援学講座

浜松医科大学 医学部 医学科 地域医療支援学講座
富山県 厚生部
同 医務課 医師・看護師確保対策班

峯村 正実 客員教授
(同病院 専門医養成支援センター長)
竹内 浩視 特任准教授
小倉 憲一 参事 (医師)
春山菜穂子 主事

公立病院 在り方議論

医療対策協議会

県の積極対応求める

県医療対策協議会がこのほど、静岡市葵区で開かれた。働き方改革などに伴う医師不足の深刻化を踏まえ、公



公立病院の在り方が議論された県医療対策協議会＝静岡市葵区

立病院の在り方を巡って議論が交わされた。浜松医科大学の金山尚裕副学長が、旧掛川市立総合病院と旧袋井市民病院の統合以来、県内の公立病院の統合再編が進んでいない現状

に触れ「医師確保の観点から」集約化や重点化をしていかないと地域医療は成り立たないが、自治体の首長から賛同が得られない」と問題提起した。

松井県会長代表の松井三郎掛川市長は「県が間に合って統合を進めてはどうか」と県の積極的な対応を求めた。県町村会代表の太田康雄森町長は「病院がなくなるのは住民にとって不安だ」とし、同じ圏域の公立病院で診療科を分担する機能分化を含めた病院間連携の必要性を強調した。

県の池田和久健康福祉部長は、厚生労働省が近く発表する「他の病院による代替可能性のある公立病院」を参考にしながら、公立病院の在り方を検討する考えを示した。

令和元年度第2回静岡県医療対策協議会（7月30日開催）

委員として竹内特任准教授が出席（テーブル奥側左から3人目）

令和元年8月3日 静岡新聞 朝刊 掲載（同社調査部許諾済み）

全国一律の公表を批判

県医療対策協 病院再編問題で首長

県内の医療関係者と行政関係者が意見交換する県医療対策協議会が26日、静岡市葵区で開かれ、厚生労働省が

再編統合の議論が必要だとして県内14の公立・公的病院を含む全国の病院名を公表した問題が議題になった。首

長からは地域の実情を考慮しない全国一律の公表を批判する声が上がった。市町の首長を代表し

て出席した掛川市の松井三郎市長は「地域の状況を十分把握せずに名前を出されたのは大変つらい。県も中に入ってしっかりと対応してほしい」と要請。森町の太田康雄町長は「全国一律の基準で判定され、公表されたのは遺憾だ。県と一緒にこの問題に対応していきたい」と述べた。

地域医療構想アドバイザーの竹内浩規浜松医科大学特任准教授は「国は機能分化やダウンサイジングを含めて再編統合だと言っている。県内の場合には各圏域で機能分化や病床の機能転換をしている。これまでの地域の取り組みが近い将来に評価される」と指摘した。県の担当者も、名称が公表された14病院の

令和元年度第3回静岡県医療対策協議会（11月26日開催）

令和元年11月27日 静岡新聞 朝刊 掲載（同社調査部許諾済み）

他に、4病院がデータ不備のため対象から外されていて、今後、公表される可能性がある」と説明した。

第4章

令和元年度(2019年度)

業績一覧

第4章 令和元年度（2019年度）業績一覧

1 各種会議報告等

(1) 静岡県医療対策協議会

- ・令和元年度第1回静岡県医療対策協議会（6/5：静岡市）
「浜松医科大学地域医療支援学講座（寄附講座）平成30年度実績報告」
- ・令和元年度第2回静岡県医療対策協議会（7/30：静岡市）
情報提供：厚生労働省「医師の働き方改革に関する検討会 報告書」参考資料からの抜粋
- ・令和元年度第3回静岡県医療対策協議会（11/26：静岡市）
「静岡県における病床の状況等について」
「静岡県専門医研修プログラム（産婦人科領域・小児科領域）」

(2) ふじのくに地域医療支援センター理事会

- ・令和元年5月 ふじのくに地域医療支援センター理事会（5/22：静岡市）
「浜松医科大学地域医療支援学講座（寄附講座）平成30年度実績報告」
キャリア形成プログラム（個別プログラム）に関する補足説明等
- ・令和元年10月 ふじのくに地域医療支援センター理事会（10/9：静岡市）
「浜松医科大学地域医療支援学講座（寄附講座）令和元年度活動報告（途中経過）」
「医師の研修体制に関連する医療施策と今後の課題」
※ 理事会のほか、支部運営会議（中部、西部；東部は未開催）において情報提供・助言等を行った。

(3) 地域医療構想調整会議

- ・令和元年度第1回静岡県地域医療構想調整会議 配布資料（東部地域用、中部地域用、西部地域用、補足資料）：令和元年（2019年）6～7月開催
- ・令和元年度第2回静岡県地域医療構想調整会議 配布資料（東部地域版、中部地域版、西部地域版）：令和元年（2019年）9～10月開催
「医師の働き方改革等を踏まえた今後の医療提供体制の在り方」（医師確保計画等との関連を含めて）

(4) その他

- ・公立・公的医療機関等における再検証要請に関する静岡県意見交換会（11/22：静岡市）
「静岡県における病床の状況等について」

2 医師派遣調整・支援等

- ・「静岡県キャリア形成プログラム（基本プログラム）」の基本的枠組みの構築支援
- ・専門医研修プログラムの見直し等に関する個別支援（相談、調整等）
- ・周産期医療・産婦人科医療の提供体制の整備に関する支援（相談、調整等）
- ・賀茂地域における家庭医養成に関する研修会の開催

3 学会・研究会発表

(1) 学会

- ・山田友世、竹内浩視：静岡県における内科・外科の領域別医師数の推移と全国比較. 第78回日本公衆衛生学会総会. 2019.10.25. 高知市
- ・竹内浩視：静岡県が策定する医師確保計画と小児科医の関与. 第150回日本小児科学会静岡地方会. 2019.11.10. 静岡市

(2) 研究会

- ・竹内浩視：2040年を見据えた本県における保健・医療・福祉施策の在り方～将来推計人口からみた検討～. 第56回静岡県公衆衛生研究会. 2020.2.12. 静岡市

4 講演等

- ・竹内浩視：医師を取り巻く状況の変化とこれから～医師の働き方改革と医療提供体制を中心に～. 地方独立行政法人静岡市立静岡病院・医療がつなぐ「ひと」と「地域」の交流センター共催講演会. 2019.5.21. 静岡市
- ・竹内浩視：医師の需給を巡る国・県の動きと中東遠地域における先進的な取組. 地域医療シンポジウム in いわた. 2019.7.21. 磐田市
- ・竹内浩視：医師の需給を巡る国・県の動きと志太榛原医療圏における現状及び今後の課題. 島田市地域医療を支援する会 会員秋季研修会. 2019.9.26. 島田市

5 講義等

- ・浜松医科大学医学部医学科3年次：健康社会医学
「医療法と医療体制」
- ・浜松医科大学大学院医学系研究科（医学専攻）臨床研究者コース：先端医学特論Ⅲ
「がん医療と地域包括ケアシステム」



県庁を背景に咲く桜 (静岡市葵区追手町)